

文書番号：KEM0702-10

2020年度 環境経営レポート

【対象期間：2020年4月 ～ 2021年3月】

2021年4月19日

株式会社光機商会

【環境経営方針】

当社は、次の環境経営方針に基づき、環境活動を行っております。

環境経営方針

株式会社光機商会は、事業活動を行うことにより、環境への影響が重大であることを認識するとともに、持続可能な社会形成を必要不可欠と確信します。

以上を踏まえ当社は、社員一人一人が問題意識を持って行動し、地球環境の保全及び地域社会への貢献を目指すべく、環境経営システムを構築し、実施・運用し、継続的改善を行うことを目的に、以下の通り環境方針を定めます。

1. 事業活動における地球環境保全の具体的取組

①顧客とメーカーのパイプ役として環境負荷低減に寄与する取扱い商品(エネルギー消費計測機器・省エネ機器等)の情報提供に努め、積極的に販売し広く世間でご使用いただくことにより環境負荷低減を目指します。

また顧客のグリーン調達への対応の為納入品の環境有害物質の管理及び情報提供(化学物質安全性データシート等)を行います。

②仕入先・製造メーカー等サプライチェーンと協同で、環境保全に役立つ製品開発、立案を目指します。

③工場排煙の脱硫・脱硝装置等、環境装置製造設備の構築に積極的に参画します。

④事業活動に伴い使用する資材及び消費するエネルギーの使用状況を定期的にチェックし効率的利用に努めます。

⑤地球環境保全に役立つ環境配慮商品の購入を推進します。

2. 環境関連法規等の順守

環境関連法規制及び当社が同意するその他の各種協定等を順守します。

3. 地域社会貢献活動の推進

環境経営レポートの公表、本社周辺の清掃活動等を通して、地域社会の一員として地域社会に貢献するように努めます。

4. 継続的改善の実施

事業活動に伴い環境に与える影響を的確に把握し、技術的・経済的可能性を考慮の上で環境経営目標を設定し、実施し、見直し、評価し継続的改善に努めます。

5. 環境経営方針の周知及び公開

本方針を全従業員に周知徹底します。

本方針を一般の方よりの要請に基づき、又、当社のホームページ上に公開します。

2019年6月25日
株式会社光機商会
代表取締役 河本泰

【事業の概要】

①事業者名

株式会社 光機商会
代表取締役：河本 泰

②所在地

広島県広島市南区翠五丁目6番17号
TEL : 082-251-1256
FAX : 082-251-0529
URL : <http://www.kohki-shokai.co.jp/>
e-mail : daiyou@kohki-shokai.co.jp

③環境管理責任者

氏名 : 山本 亮
TEL : 082-251-1256

④事業規模

資本金 : 3,200万円

		2018年度	2019年度	2020年度
		(18年4月～19年3月)	(19年4月～20年3月)	(20年4月～21年3月)
売上高	百万円	1,003	1,376	1,250
従業員数	人	14	14	14
延床面積	m ²	842	842	842
車両保有台数	台	10	10	10

⑤事業内容

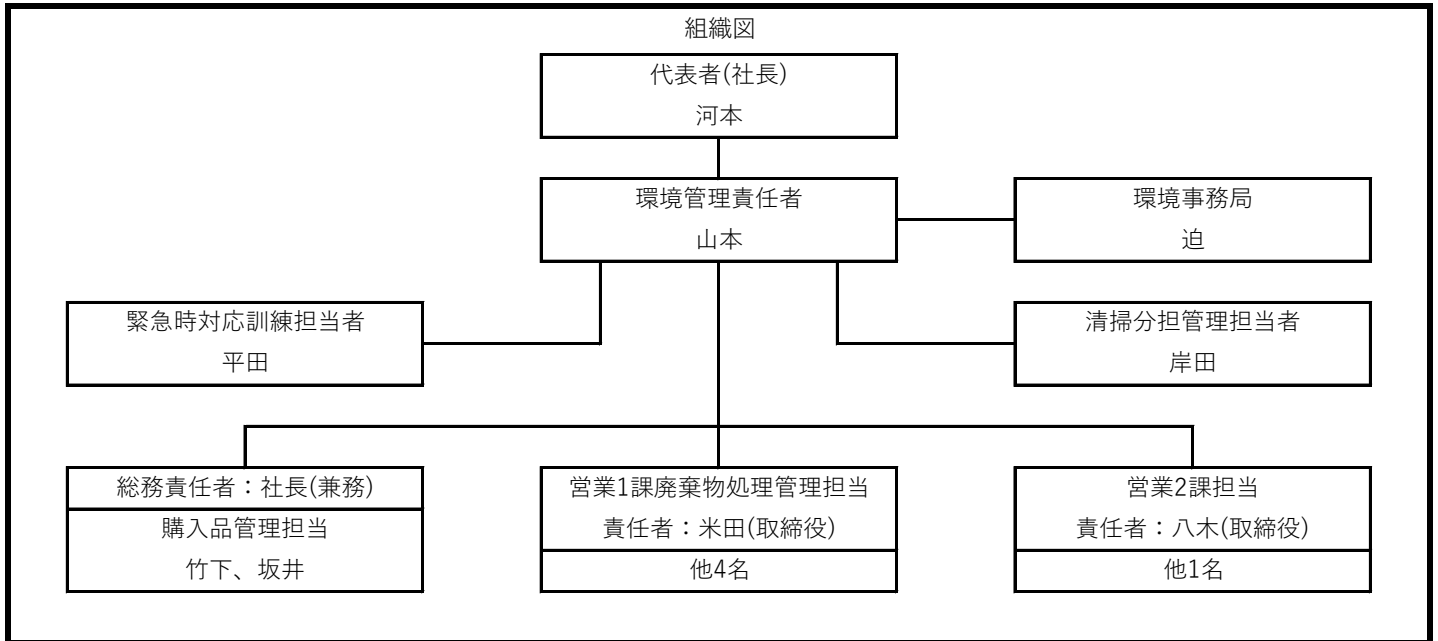
産業機械、制御機器
電気・電子部品、配管材料の販売

【対象範囲】

全組織・全活動

組織図及び役割・責任・権限表

改定：2021年4月1日



担当者	役割・責任・権限
社長	<ul style="list-style-type: none"> ・ 環境経営に関する統括責任 ・ 環境経営システムの実施及び管理に必要な、人、設備、資源、費用、専門技能・技術者を用意 ・ 環境方針の策定・見直し及び全従業員へ周知 ・ 環境経営目標及び環境経営計画書の承認 ・ 代表者による全体の評価と見直しの実施
環境管理責任者	<ul style="list-style-type: none"> ・ 環境経営システムを構築し、実施し、管理 ・ 環境関連法規制等一覧表の作成 ・ 環境経営目標の設定 ・ 環境経営目標及び環境経営計画書の作成 ・ 教育訓練計画書の作成及び従業員に対する教育訓練の実施 ・ 環境活動の取組状況の確認・評価 ・ 環境への負荷の自己チェック及び環境への取組の自己チェックの実施
環境事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・ 環境管理責任者補佐 ・ 環境関連の外部コミュニケーションの窓口 ・ 環境経営システムに関する資料の管理 ・ 環境活動実施結果の実績集計
緊急時対応訓練担当者	<ul style="list-style-type: none"> ・ 緊急事態の特定及び緊急事態対応訓練計画・実施
清掃分担管理担当者	<ul style="list-style-type: none"> ・ 社屋内外及び会社周辺清掃分担のとりまとめ
担当業務責任者	<ul style="list-style-type: none"> ・ 担当業務範囲における環境経営システムの実施 ・ 担当業務範囲への環境方針の周知 ・ 担当業務範囲における環境経営目標の達成状況及び環境経営計画の実施状況の確認・評価環境管理責任者への報告 ・ 担当業務範囲における運用手順書の作成及び手順に基づく運用管理 ・ 担当業務範囲に関連する緊急事態対応のための手順書作成、テスト・訓練・記録
全従業員	<ul style="list-style-type: none"> ・ 担当業務の問題点の発見、是正、予防処置 ・ 環境経営方針を理解と環境への取組の重要性を自覚 ・ 決められたことを守り、自主的・積極的に環境活動へ参加

【主な環境負荷の実績】

項目		2018年度	2019年度	2020年度
		(18年4月～19年3月)	(19年4月～20年3月)	(20年4月～21年3月)
二酸化炭素排出量	kg-CO2/年	37,997	32,664	29,606
廃棄物排出量	kg/年	2,252	1,419	1,889
総排水量(上水使用量)	m ³ /年	225	198	202

※18年度の二酸化炭素排出量は平成26年度中国電力排出係数(0.706kg-CO2/kWh)を使用

※19年度の二酸化炭素排出量は18年度中国電力調整後排出係数(0.636kg-CO2/kWh)を使用

※20年度の二酸化炭素排出量は19年度中国電力調整後排出係数(0.585kg-CO2/kWh)を使用

【環境経営目標及びその実績】

項目		年度	2019年度 実績	2020年度		2021年度 目標	2022年度 目標
		基準値 3年平均 ('15~'17年度)		目標	実績		
ガソリン削減	燃料消費率	12.7	13.1	13.2	13.4	13.3	13.4
	(km/ℓ)						
	増減率						
電力削減	総使用量	16,612 (18,'19平均)	16,544	16,446	15,208	16,280	16,114
	(kWh)						
	増減率						
廃棄物排出量削減 (1人当り)	重量	139	131	136.3	134.9	135	133
	(kg/人)						
	増減率						
環境配慮型商品 販売拡大	売上高(千円)	16,624.8	37,562	16,957.3	19,207.0	17,123.6	17,289.8
	増減率						
コピー用紙削減 (1人当り)	購入量(kg/人)	28.7	36.0	28.4	26.4	28.1	27.8
	増減率						
社会貢献活動の推進	会社周辺掃除	1回/週	○	1回/月	○	1回/週	1回/週
	近隣公園掃除	1回/年	○	1回/年	○	1回/年	1回/年

総排水量(節水)については量的に少なく、取組みによる削減効果が見込めないため維持活動とし、数値目標は設定しない。

【環境活動の取組計画と評価(単年度)・次年度の取組内容】

取組計画	達成状況	環責者による評価 次年度の取組内容
<p><u>ガソリンの削減</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・急発進、急加速、急ブレーキを行わない ・エアコンの使用を最小限とする ・余分な荷物を積載しない ・暖房のみ使用の場合はA/Cを切る 	<p>目標： 13.2 km/ℓ</p> <p>実績： 13.4 km/ℓ</p>	<p>目標に対して+約2%で達成</p> <p>年間目標に対しては達成したが、第二・三四半期は期間目標、累計目標共に未達</p> <p>但し、前年同期比だと向上しているため左記の取組計画を継続する</p>
<p><u>電力の削減</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・空調機の適正温度の設定(夏28℃以上、冬18℃以下) ・不要照明の消灯 ・パソコンの省エネ機能の活用 	<p>目標： 16,446 kwh</p> <p>実績： 15,208 kwh</p>	<p>目標に対して▲約8%で達成</p> <p>今期はエアコン(暖房)と扇風機の併用を実践し、効果があったと思われるので来期以降も実践する</p>
<p><u>廃棄物排出量の削減</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・梱包材、ダンボールの再利用促進 	<p>目標： 136.3 kg/人</p> <p>実績： 134.9 kg/人</p>	<p>目標に対して▲約1%で達成</p> <p>引続き梱包材、ダンボールの再利用を実施し、ゴミ排出量の軽減に努める</p> <p>また、依頼するカタログの部数は必要最低限とし、業者が持参した販促チラシ等は営業活動として配布する</p>
<p><u>環境配慮型商品の販売拡大</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・エネルギー消費計測機器 ・省エネ機器 ・主な取扱製品 <p>アズビル(株)： https://www.azbil.com/jp/</p> <p>流体工業(株)： https://www.ryutai.co.jp/</p>	<p>目標： 16,957.3 千円</p> <p>実績： 19,207.0 千円</p>	<p>目標は大幅に達成</p> <p>対象機器の拡大を考慮した販促は継続する</p> <p>例)ノンフロンタイプの盤用クーラー・LED照明等</p>

【環境活動の取組計画と評価(単年度)・次年度の取組内容】

取組計画	達成状況	環責者による評価 次年度の取組内容
<p>コピー用紙の削減</p> <ul style="list-style-type: none"> ・裏紙使用の徹底 ・ミスコピー防止の徹底 ・縮小組合せコピーの推進 	<p>目標： 28.4 kg/人</p> <p>実績： 26.4 kg/人</p>	<p>目標に対して▲約7%で達成</p> <p>左記の取組計画を継続し、データでのFAXやメールの活用も実施する</p>
<p>社会貢献活動の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会社周辺の清掃 1回/週 ・近隣公園の清掃 1回/年 	<p>日常的に周辺の清掃を実施</p>	<p>日常的に会社前の道路清掃を行い、会社周辺と公園の清掃は年末に全員で行った</p>

総排水量（節水）については量的に少なく、取組みによる削減効果が見込めないため維持活動とし、数値目標は設定しない。

【環境関連法規への違反、訴訟の有無】

当社事業活動に於いて環境関連法規等(廃棄物処理法、消防法、広島市廃棄物の処理及び清掃に関する条例等)へも違反の有無を確認したところ違反に当たるところは認められませんでした。また、訴訟及び関係当局からの違反等の指摘は、過去3年間ありません。

【代表者による全体評価と見直しの結果】

環境管理責任者を中心に全社取り組みが浸透し目標達成できました。
今後の取り組みとして、「働き方改革」も環境負荷軽減の一つの手段であるので、できるだけ効率よくEA21の取り組みが持続できるよう工夫して参りたいと思います。